

令和8年度

特別支援教室「上水」要覧



☎ 042-323-8877 (上水直通)

042-323-8611 (上水中学校) 拠点校

042-341-0575 (小平第三中学校) 巡回校

042-341-6796 (小平第六中学校) 巡回校

042-465-0451 (花小金井南中学校) 巡回校



## 特別支援教室について

- ・特別支援教室は、通常の学級に在籍する知的障害のない自閉症、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害があり、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童・生徒を対象とする教室です。
- ・特別支援教室の目的は、最終的には指導開始時に設定した目標を達成し、全ての期間、在籍学級で授業を受けることができるようになることです。
- ・障害による学習上又は生活上の困難を改善、克服することを目的とした「自立活動」を行います。

## 担当教職員

### <教員>

田中 裕介	木幡 彩佳	小松 誠
田中 彩里	村本 優佳	中村 悠輝

### <専門員> 巡回指導教員との連絡調整のため各校1名配置

内海 希実子（上水中）	永瀬 暢子（三中）
細川 いづみ（六中）	伊藤 誠治（花南中）

## 教育目標

- ① 自分自身を見つめ、自己肯定感を高める
- ② 豊かな対人関係を築く力を身に付ける
- ③ 主体的に学習に取り組む力を身に付ける

## 目標を達成するための基本方針

- ① 自己理解を深め、自己肯定感を高められるよう指導し、他者と関わろうとする気持ちを育む。
- ② コミュニケーション力の向上を目指し、他者と適切な関係を築く力を養う。
- ③ 心理的な安定を図ることにより、個々の課題を改善・克服できるようにする
- ④ 将来の進路を見すえ、自己理解を深め、主体的に社会参加できる力を育てる。
- ⑤ 個々の生徒の実態を把握し、連携型個別指導計画に基づいた指導を進める。

## 主な指導内容

### ① 個別の時間（個別指導）

個々の実態に応じ、課題への取組方法や手順を示し、分かる経験ややり遂げた経験を積むことで、学習や集団参加、人間関係形成等に対する意欲をもたせる。

### ② 関係スキルトレーニング（小集団指導）

対人関係、役割分担の重要性、人前での発表、自立に向けた将来の見通し、社会におけるルールの受け入れ、コミュニケーションの基礎等について、生徒同士の関わりの中で練習し、学校生活に生かせるようにしていく。

### ③ 学習スキルトレーニング（小集団指導）

読み・書き・数や形に関すること、模写、文章形成、ことばの理解など、学習上の困難の改善に対応するための基礎・基本的な内容を練習する中で、自身の特性に気づき、対処の方法を学び、困難さを軽減させる方法を身に付ける。

※教科の補習ではなく、「自立活動」の内容に基づき指導します。

※利用時間は、在籍学級の時間割と照らし合わせながら決定します。

（時間割の変更により、来室曜日が変更する可能性があります）

## 巡回先

上水中学校（拠点校）  
小平第三中学校  
小平第六中学校  
花小金井南中学校

・令和8年度の指導曜日は以下の通りです。

月	火	水	木	金
三中	六中	上水中	上水中	上水中
六中	花南中	三中	三中	三中
花南中		六中		
		花南中		

※巡回指導教員が、決められた曜日に巡回します。

在籍生徒数によって、年度の途中で変わる可能性があります。

## 在籍数（令和8年4月1日現在）

上水中	三中	六中	花南中	合計
9	32	14	16	71

# 入室の流れ

## 新入室生徒（6年生）



見学・体験・相談

保護者から在籍小学校へ  
「申請書」を提出

在籍小学校から  
市の就学相談室へ必要書類を提出  
※発達検査の写しが必要

入室判定（市教委）

在籍小学校・保護者  
判定結果の連絡

新年度に向けての面談  
（長期目標の確認・確認書等）

進学予定先の中学校が  
教育課程を作成し  
教育委員会へ提出

指導開始（4月中旬～）

## 途中入室生徒



見学・体験・相談

保護者から在籍中学校へ  
「申請書」を提出

在籍中学校から  
市の就学相談室へ必要書類を提出  
※発達検査の写しが必要

入室判定（市教委）

在籍中学校・保護者へ  
判定結果の連絡

入室前面談  
（長期目標の確認・確認書等）

在籍中学校が  
教育課程を作成し  
教育委員会へ提出

指導開始